

報道関係各位

2024年11月1日
株式会社フェニクシー

フェニクシー、一般公募による「ソーシャルイノベータプログラム」を開設： 1期は多様な社会起業家ら5名が参加、11/29にキックオフ

社会課題を解決する「大企業発ベンチャー」と起業人材を育成する株式会社フェニクシー（京都市、代表取締役：橋寺由紀子、以下「フェニクシー」）は11月1日、居住滞在型の起業支援事業「ソーシャルイノベータプログラム」の開設を発表しました。11月6日から2025年3月19日まで、同社施設「toberu」で実施されます。

同社の「インキュベーションプログラム」と同じく「収益と社会的インパクトを生む事業の創出」が狙いで、「日常的な異業種交流」、「非日常な時間と空間の共有」、「修了生向けファンド機能」を特徴とします。新プログラムは一般公募（大学研究者、学生、起業家等）のみを対象とし、独立起業・事業成長を重視する点が、既存プログラムとの違いです。

第1期は、日本人女性3名とアメリカ人男性2名が参加します。うち4名は会社設立済みの社会起業家・大学院生です。11月29日のキックオフイベントでは、1期生による事業ピッチと、パネル討論「Why DEI：女性も外国人も起業したくなるエコシステムへ」を行います。

◆ ソーシャルイノベータプログラム第1期フェロー（参加者）



1. **小林 愛美乃** | アプリで実現する共助コミュニティのインフラ「Wish」
2. **多和 実月** | 京都大学医学研究科 修士課程 | (株)I & Company 創業者・CEO | 予防習慣をすべての子ども達に「[お口のテーマパーク](#)」
3. **萩原 佳音** | (株)Unwind 創業者・CEO | 性生活を見える化する「[tawagram](#)」の開発
4. **カイル・バーンズ** | [Valuufy \(株\)](#) 共同創業者・CEO | Sustainability as an Asset (SaaA) プラットフォーム
5. **サイラス・デイヴィッド・レイエス** | [スナックソフトウェア](#) 創業者・CEO | 生得的な言語習得能力を開放するAI外国語学習システム「Wika」



◆ ソーシャルイノベータプログラム第1期キックオフ予定

- 2024年11月29日（金）12:00～13:15 | オンライン（Zoom） | toberu よりライブ配信
- 一般公開 | 視聴無料 | 登録必要 ⇒ https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_rJuXrF6XTlyk6Q_-WFaKMQ
- 前半：**1期生5名による事業ピッチ**
- 後半：**パネル討論「Why DEI：女性も外国人も起業したくなるエコシステムへ」**
スタートアップ支援と DEI（多様性、公平性、包摂性）推進に関心が注がれるようになり久しいですが、そもそもなぜ DEI が大切なのか、当事者たちはどう感じているか、業界マイノリティとされる女性・外国人が「起業したくなるエコシステム」があるとすれば何が必要か、産学公の現場視点で話し合います。
- パネリスト（敬称略）
 1. 近藤 咲子 | 朝日新聞大阪本社 ネットワーク報道本部 記者【進行役】
 2. [中原 真里](#) | 京都府 商工労働観光部 産業振興課長補佐
 3. [アンナ・クレシェンコ](#) | Flora (株) 創業者・CEO | フェニクシー2期生
 4. [キーリー アレクサンダー-竜太](#) | 九州大学 工学研究院 准教授 | (株) aiESG 共同創業者・取締役 CRO | 糸島小水力発電 (株) 創業者・CEO



◆ コメント：株式会社フェニクシー 取締役 COO 飯島 由多加

「インパクトスタートアップ支援・投資の[米国ハルシオン](#)をモデルとし、フェニクシーが9期にわたり運営してきた居住滞在型インキュベーションプログラムが定着してきたことから、公募枠の起業家らに向けた新プログラムを開発しました。日本でも社会起業家を志す人が増え、インパクト投資への認知が広がってきたこともあり、フェニクシーとしては自然な流れでした。これからも toberu を「多様な人が多彩な知識と経験を交換する場」として育て、京都から disruptor（現状を打破する人）を多く生み出し、社会的インパクトを最大化したいと考えています」

###

株式会社フェニクシーについて：フェニクシーは、社会課題を解決する事業アイデアと起業人材を育てるため、居住滞在型のインキュベーションプログラムと修了生向けファンドを運営しています。プログラム参加者（大企業社員、大学研究者、学生、起業家等）は、フェニクシー施設「toberu」に4ヶ月居住し、日常的な異業種交流やスタートアップ流スキル研修、個別メンタリング・コーチング等をとおして、利益と社会的インパクトを生む新規事業を開発します。

「大企業発ベンチャーの創出」「非日常的な時間と空間の共有」をコンセプトに、2018年設立（京都市、[共同創業者：橋寺由紀子 代表取締役、久能祐子 取締役、小林いずみ 前取締役](#)）、2019年のプログラム開始から計10期76名（スポンサー枠37名、公募枠39名 | うち女性26%、外国人14%）を支援。

問い合わせ先：株式会社フェニクシー 事務局：プレス担当 | press@phoenixi.co.jp